

第7回冷凍部会（公開）例会／環境・安全委員会合同ワーキング

低温流体や極低温装置・超電導装置の運用には、装置の特性や環境への影響などを考慮して、安全な利用を促すための情報共有や教育訓練が重要です。今回の例会は通常の冷凍部会に加え、環境・安全委員会との合同ワーキングとし、安全概論や安全教育概論などについて講演して頂き、当学会の技術的な発展に寄与する論議の場になることを期待しています。

テーマ : 安全と教育（仮）

日時 : 2023年12月13日（水） 13:15～17:00

開催形態 : 対面／web Microsoft Teams によるハイブリッド開催

場所 : 川崎重工業（株） 東京本社

〒105-8315 東京都港区海岸一丁目14番地5号

（アクセス）東京臨海新交通臨海線「竹芝」駅徒歩2分

JR線、東京モノレール「浜松町」駅徒歩8分

都営浅草線・大江戸線「大門」駅徒歩10分

参加費 : 今回の例会は冷凍部会員以外も参加できる公開例会です。冷凍部会会員および環境・安全委員会委員は無料です。

尚、上記会員・委員以外の方は参加費2,000円（PayPal決済）にて申し受けます。

プログラム

- | | | | |
|----|---|---------------------------|----------------------|
| 1. | 「開会挨拶」 | 冷凍部会長 | 13:15～13:20 |
| 2. | 「最新の安全概論動向（仮）」
（発表 50 分、質疑 10 分） | 渋谷 忠弘教授
（横浜国立大学） | 13:20～14:20 |
| 3. | 「大学における安全教育概論（仮）」
（発表 50 分、質疑 10 分） | 辻 佳子教授
（東京大学） | 14:20～15:20 |
| | 休 憩 | | 15:20～15:30 |
| 4. | パネルディスカッション
テーマ：『教育の実際（低温関連ヒヤリハット事例に学ぶ）』
企業、大学、研究所のパネラーから、ヒヤリハット事例等を切り口に話題提供
モデレータ：鷺山 玲子（東京大学物性研究所）
パネラー：森江 孝明（住友重機械）、楨田 康博（KEK）、小林 利章（電通大） | | 15:30～16:45
(75分) |
| 5. | 「環境・安全委員会の2023年度活動報告」 | 伊藤 聡（ジャパンスーパーコンダクタテクノロジー） | 16:45～16:55 |
| 6. | 「閉会挨拶」 | 環境・安全委員会委員長 | 16:55～17:00 |

申込方法 : ①氏名、②所属、③電話、メールの連絡先、④冷凍部会員もしくは環境安全委員会委員・非会員の区別の明記の上、電子メールでご連絡ください。

申込締切 : 2023年12月6日（水）

*リモートでの参加希望者の皆様へはメールにて詳細案内をご連絡いたします。

申込み／問合せ先 : E-mail : reitob-inquire-ml@aist.go.jp （担当：東京大学／鷺山、川崎重工業／新郷）

以上